

令和2年8月24日
大阪広域水道企業団

電子入札システム新方式（脱 Java 方式）のパソコン設定について（お知らせ）

大阪広域水道企業団の電子入札システムは、令和2年8月24日（月）より、新方式（脱 Java）へ移行します。

新方式で電子入札システムを利用するためには、パソコンの環境設定が新たに必要となります。環境設定は移行前に行うことができますので、資料（本お知らせに添付）を参照のうえご準備をお願いいたします。

なお、本設定を行わない場合、令和2年8月24日（月）以降は電子入札システムをご利用いただくことができませんので、ご注意くださいませうよろしく申し上げます。

【脱 Java における最新ソフトウェアに関する案内 URL 及び問い合わせ先】

○ 株式会社NTTネオメイト

URL：https://www.e-probatio.com/support/faq/faq_21_213.html

連絡先：0120-851-240

○ 株式会社帝国データバンク

URL：http://www.tdb.co.jp/typeA/support/01_07.html#q32

連絡先：0570-011-999

○ 東北インフォメーション・システム株式会社

URL：<https://www.toinx.net/ebs/news/index.html#20191226>

連絡先：022-799-5566

○ 日本電子認証株式会社

URL：<https://www.ninsho.co.jp/aosign/news/20191226-1.html>

連絡先：0120-345-240

○ 三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社

URL：<https://www.diacert.jp/plus/support/switch.html>

連絡先：03-6771-5108

※お手持ちの IC カードの民間認証局にお問い合わせください。

【ブラウザの設定等に関する問い合わせ先】

○ 電子入札統合ヘルプデスク

連絡先：0570-021-777

利用のための PC 環境設定

電子入札に参加するためには、下記のハードウェア、ソフトウェアが必要です。ご準備をお願いします。

(1)ハードウェア要件

パソコン本体の性能及び環境に関する要件を示します。

項目	要件
パソコン	Windows パソコン
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	32bit 版:1.0GB 以上を推奨 64bit 版:2.0GB 以上を推奨
ハードディスク	1ドライブの空き容量が、1GB 以上
ディスプレイ	1,024×768ピクセル(XGA)以上の解像度
インターフェース	IC カードリーダーを接続するための USB ポート 1 つ
IC カードリーダー	ご利用になる電子入札コアシステム対応認証局が指定しているもの

(2)ソフトウェア

項目	要件
OS(基本ソフト)	Windows8.1 エディションなし、Pro (32bit 版/64bit 版) Windows10 Home/Pro (32bit 版/64bit 版)
ブラウザ	Internet Explorer 11 ※Internet Explorer は 32 bit 版をご利用ください。 ※Windows 8.1 はデスクトップ版の Internet Explorer のみサポート対象となります。 ※Windows 10 に搭載されている Microsoft Edge は使用することができません。 ※Internet Explorer 以外のブラウザ(Chrome、Firefox 等)には対応していません。
電子入札システム 関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。
.NET Framework	.NET Framework 4.6.1 以上

(3)インターネット回線

項目	要件
回線	インターネットに接続できる環境であること
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
プロトコル	下記のプロトコルによる通信が可能なこと ・HTTP:Hyper Text Transfer Protocol ・HTTPS:Hyper Text Transfer Protocol Security ・LDAP:Lightweight Directory Access Protocol

(4)その他

その他、次の事項にご留意ください。

- ・使用する Windows ユーザー名やドメイン名は、2バイト文字(全角文字)を使用しないで下さい。
- ・ご利用の認証局により、ハードウェアの要件に CD-ROM が必要な場合があります。
認証局にご確認をお願いします。
- ・電子入札システムを使用する際は、次ページ以降の(A)(B)の設定を必ず行ってください。
設定を行わない場合、電子入札システムに接続できない等の不具合が起こる可能性があります。
パソコンを利用するユーザーが複数ある場合は、ユーザー毎に同じ設定を行ってください。

(A)信頼済みサイト、ポップアップブロックの設定

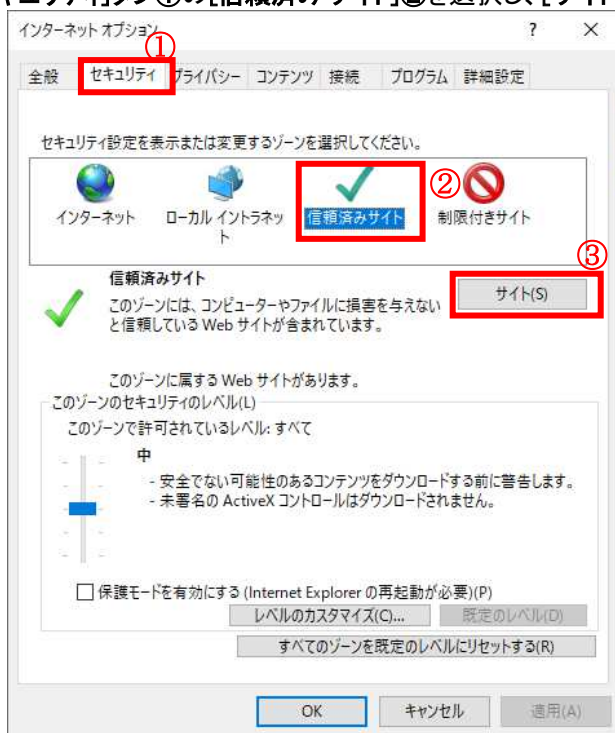
以下の手順にて、信頼済みサイトの登録を行ってください。

(1)「Internet Explorer」を起動します。

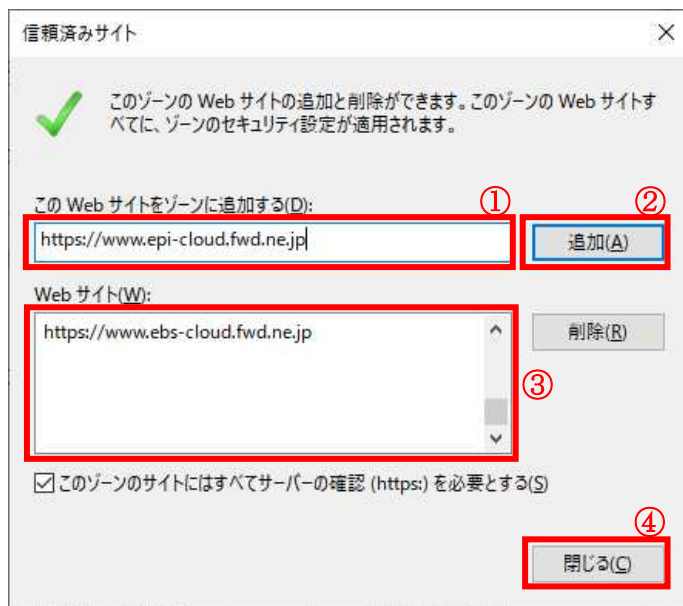
(2) ツールメニューから[インターネットオプション]①をクリックします。



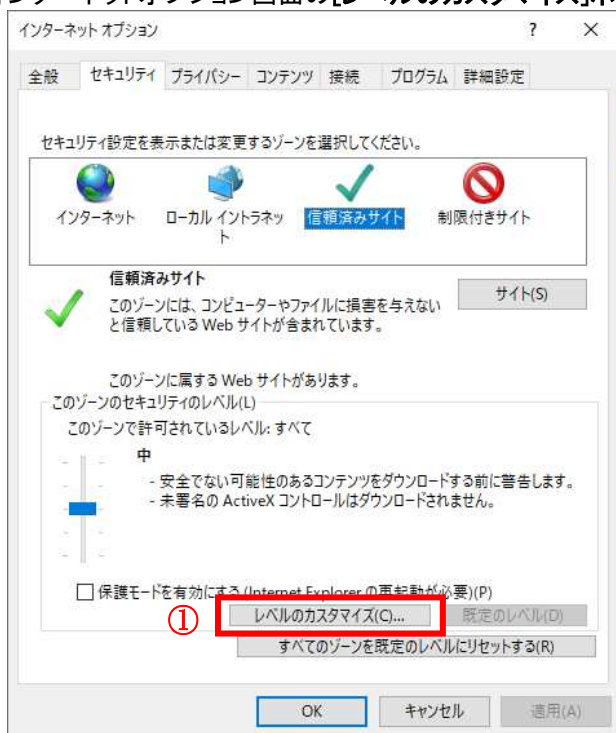
(3) [セキュリティ]タブ①の[信頼済みサイト]②を選択し、[サイト]ボタン③をクリックします。



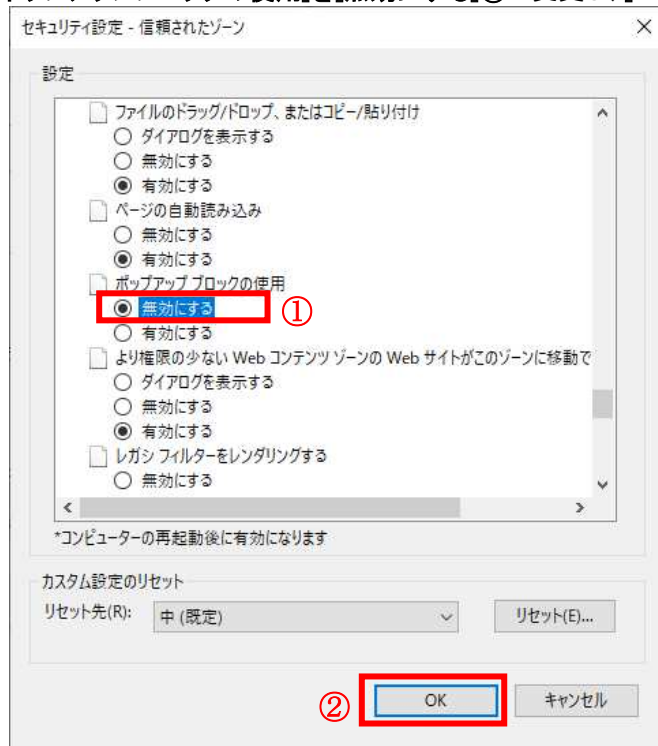
- (4) [この Web サイトをゾーンに追加する]の入力欄①に以下の URL を入力し[追加]ボタン②をクリックします。
<https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp> (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ)
<https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp>
[Web サイト]欄③に追加した URL が表示されたことを確認し、[閉じる]ボタン④をクリックします。



- (5) インターネットオプション画面の[レベルのカスタマイズ]ボタン①をクリックします。



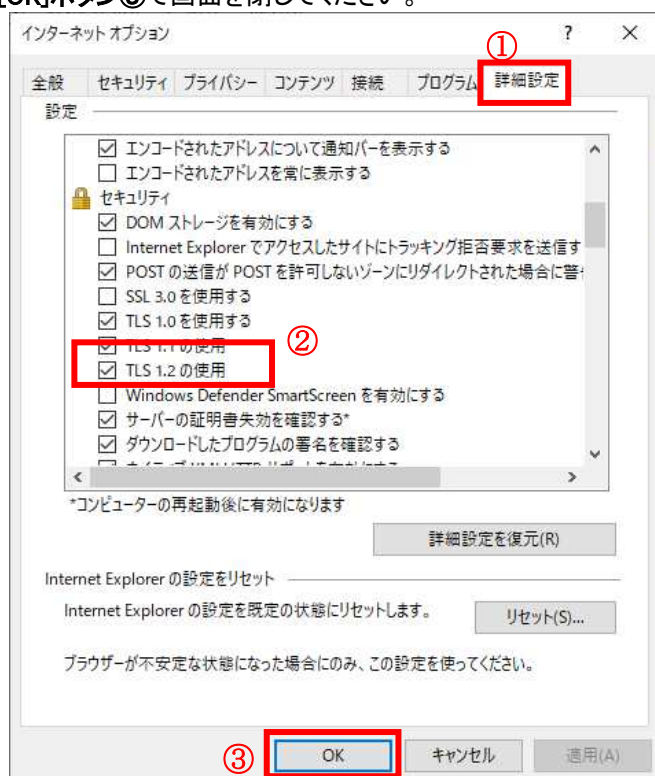
(6) [ポップアップブロックの使用]を[無効にする]①に変更し、[OK]ボタン②をクリックします。



(7) インターネットオプション画面の[詳細設定]タブ①をクリックします。

[セキュリティ]の[TLS1.2の使用]②にチェックを入れます。

[OK]ボタン③で画面を閉じてください。



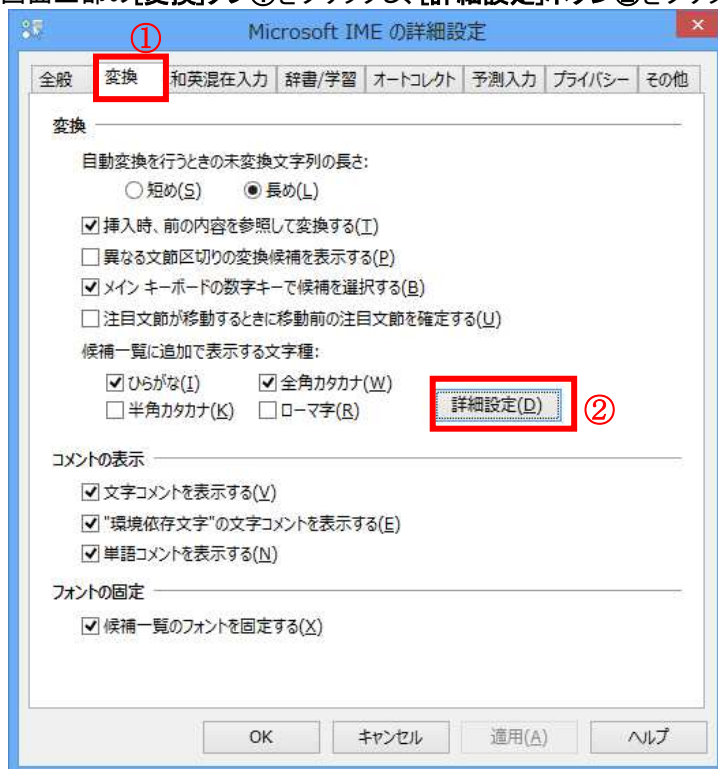
(A)の設定は以上です。

(B) 使用フォントに関する設定方法

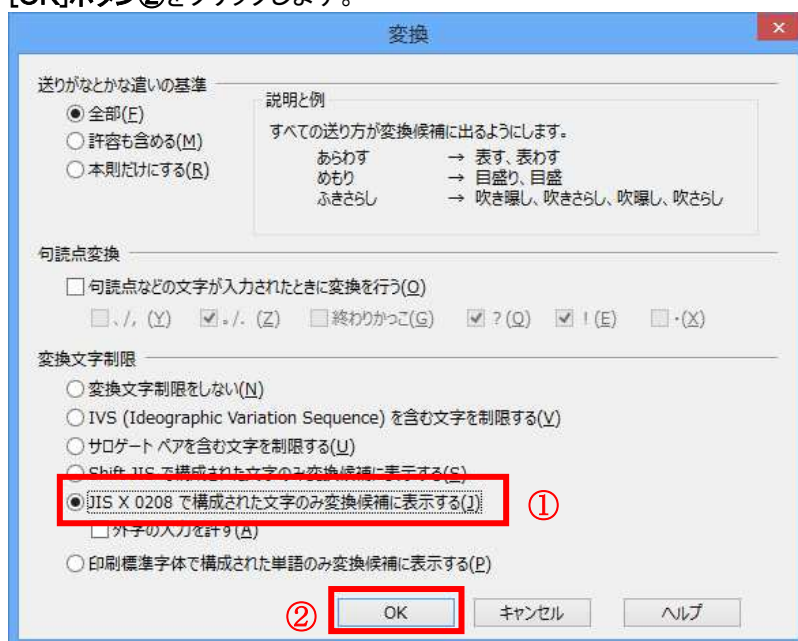
電子入札システムでは JIS2004 フォントパッケージを使用することが出来ません。以下の手順にて、フォントの設定を行ってください。

(1) タスクバーに表示されている「あ」や「A」を右クリックし、「プロパティ」を開きます。

(2) 画面上部の[変換]タブ①をクリックし、[詳細設定]ボタン②をクリックします。



(3) [JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する]①をチェックします。
[OK]ボタン②をクリックします。



(B)の設定は以上です。

2. 認証局が提供している最新ソフトウェアのインストール

新方式(脱 Java 方式)を利用するためには、IC カード用ソフトウェアの更新が必要となります。

更新方法は認証局ごとに異なりますので、ご利用の IC カードを購入した電子入札コアシステム対応の認証局に確認をお願いします。

なお、既に他の団体用に設定が終わっている場合でも、念のため最新ソフトウェアがインストールされているかご確認ください。

【電子入札コアシステム対応の民間認証局お問い合わせ一覧】

1	株式会社NTTネオメイト	
	サービス名	e-ProbatioPS2
	URL	電子認証サービスポータル : http://www.e-probatio.com/
		会社HP : http://www.ntt-neo.com/
		新方式関連 : https://www.e-probatio.com/support/faq/faq_21_213.html
	E-mail	ninshou@e-probatio.com
	TEL	0120-851-240 (フリーダイヤル)
FAX	06-6348-1016	
2	三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社	
	サービス名	DIACERT-PLUS サービス
	URL	http://www.diacert.jp/plus/
		新方式関連 : https://www.diacert.jp/plus/support/switch.html
E-mail	ホームページ (http://www.diacert.jp/plus/) の「お問い合わせ」から送信してください。	
TEL	03-6771-5108	
3	株式会社帝国データバンク	
	サービス名	TDB 電子認証サービス TypeA
	URL	http://www.tdb.co.jp/typeA/
		新方式関連 : http://www.tdb.co.jp/typeA/support/01_07.html#q32
	E-mail	certinfo@mail.tdb.co.jp
TEL	0570-011999 (ナビダイヤル)	
FAX	03-5775-3128	
4	東北インフォメーション・システムズ株式会社	
	サービス名	TOiNX 電子入札対応認証サービス
	URL	TOiNX 電子入札対応認証サービス : https://www.toinx.net/ebs/info.html
		会社HP : http://www.toinx.co.jp/
		新方式関連 : https://www.toinx.net/ebs/news/index.html#20191226
	E-mail	toinx.cert@toinx.co.jp
TEL	022-799-5566	
FAX	022-799-5565	

5	日本電子認証株式会社	
	サービス名	AOSign サービス
	URL	電子入札コアシステム対応電子証明書 (AOSign サービス HP) : https://www.ninsho.co.jp/aosign/
		会社HP : https://www.ninsho.co.jp/
		新方式関連 : https://www.ninsho.co.jp/aosign/news/20191226-1.html
	E-mail	ホームページ (https://www.ninsho.co.jp/question/aosign/) の「AOSign サービスのお問い合わせ」から送信してください。
	TEL	0120-345-240 (フリーダイヤル)
FAX	03-5148-5695	

(補足) .NET Framework のバージョン確認方法

.NET Framework のバージョンは、ご利用の OS により確認方法が異なります。

① Windows 8.1 の場合

「コントロールパネル」 - 「プログラムのアンインストール」の一覧表示よりご確認ください。

② Windows 10 の場合

Windows 10 では画面上より確認することができず、レジストリエディタで確認をします。

レジストリエディタは設定を変更すると不具合が発生する可能性もあるため、どうしてもバージョンの確認をしなければならない場合のみ行ってください。

(1) スタートメニューの [ファイル名を指定して実行] を選択し、「regedit」と入力し、[OK] を選択します。(regedit を実行するには管理者権限が必要です。)

(2) レジストリ エディターで、次のサブキーを開きます。

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\NET Framework Setup\NDP\v4\Full

※Full サブキーが存在しない場合は、.NET Framework 4.5 以降はインストールされていません。

(3) 名前「Release」、型「REG_DWORD」のデータを確認します。括弧で記載された番号がバージョンと対応していますので、下記表より確認をしてください。

表に記載のキーが存在しない場合は、.NET Framework 4.5 以降はインストールされていません。

表 .NET Framework のバージョン対応表

値の内容	対応するバージョン	値の内容	対応するバージョン
378389	.NET Framework 4.5	394806	.NET Framework 4.6.2
378675	.NET Framework 4.5.1	460798	.NET Framework 4.7
378758	.NET Framework 4.5.1	460805	.NET Framework 4.7
379893	.NET Framework 4.5.2	461308	.NET Framework 4.7.1
393295	.NET Framework 4.6	461310	.NET Framework 4.7.1
393297	.NET Framework 4.6	461808	.NET Framework 4.7.2
394254	.NET Framework 4.6.1	461814	.NET Framework 4.7.2
394271	.NET Framework 4.6.1	528040	.NET Framework 4.8
394802	.NET Framework 4.6.2	528049	.NET Framework 4.8

①互換表示設定

※Windows8.1、をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。
Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1)メニューバー[ツール]―[互換表示設定]①をクリックします。



(2) [追加するWebサイト]①の欄に以下を入力します。

fwd.ne.jp

(3) [追加]ボタン②をクリックし、[互換表示に追加したWebサイト]にURLが追加されたことを確認します。

(4) [閉じる]ボタン③をクリックします。



(5) Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

②IEキャッシュクリア手順

・設定手順はバージョンにより異なります。以下のご利用のバージョンの手順をご参照ください。
※Windows8.1をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1)メニューバー[ツール]—[インターネットオプション]①をクリックします。



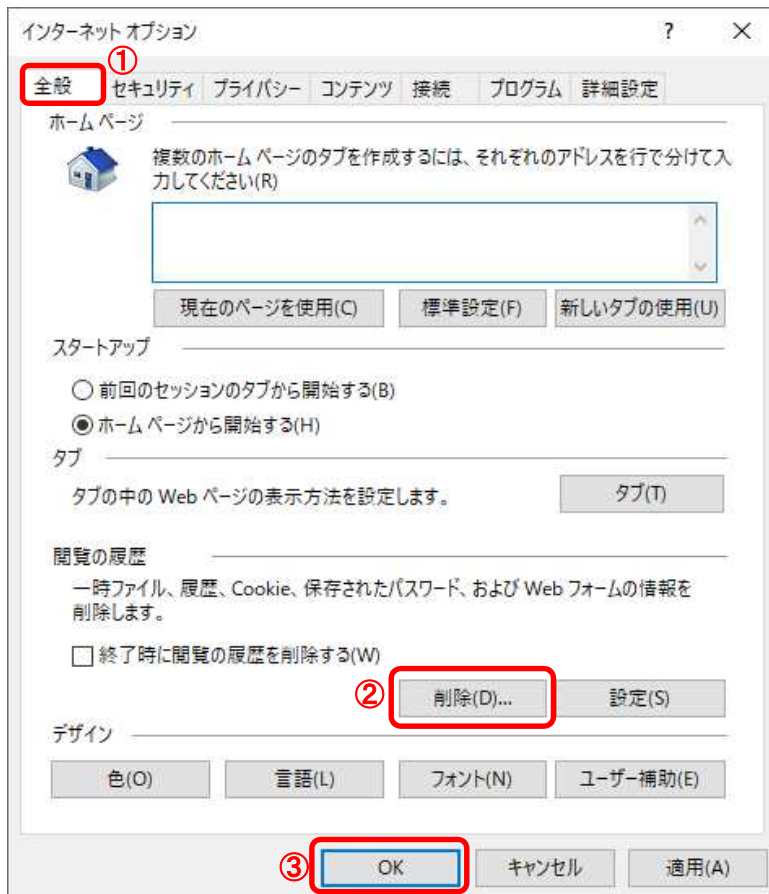
2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

(1)[全般]タブ①をクリックします。

(2)「閲覧の履歴」にある「削除」ボタン②をクリックします。

→3. 閲覧の履歴の削除ダイアログ (1)へ

(3)[OK]ボタン③をクリックします。



3. 閲覧の履歴の削除ダイアログにて以下の操作を行います。
- (1)「インターネット一時ファイルおよびWebサイトのファイル」チェックボックス①をチェックします
 - (2)「クッキーとWebサイトデータ」チェックボックス②をチェックします。
※「履歴」チェックボックスにはチェックをしないでください。
「履歴」を削除した場合、互換表示設定にて設定したアドレスが消えてしまいます。
 - (3)「削除」ボタン③をクリックします。
- 2. インターネットオプションダイアログ (3)へ

閲覧の履歴の削除

お気に入り Web サイト データを保持する(R)
お気に入り Web サイトの基本設定を保持したり、ページを素早く表示したりするために使用される、Cookie とインターネット一時ファイルを保持します。

インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル(T) ①
情報をすばやく表示するために保存された Web ページ、イメージおよびメディアのコピーです。

クッキーと Web サイト データ(O) ②
基本情報の保存または Web サイトのパフォーマンス向上のために Web サイトによってコンピューターに格納されたファイルまたはデータベースです。

履歴(H) ※注意 ③
閲覧した Web サイトの一覧です。

ダウンロードの履歴(W)
ダウンロードしたファイルの一覧です。

フォーム データ(F)
フォームに入力した情報を保存したものです。

パスワード(P)
以前アクセスした Web サイトにサインインするときにパスワードが自動入力されるように、パスワード情報を格納したファイルです。

追跡防止、ActiveX フィルター、およびトラッキング拒否のデータ(K)
フィルター処理から除外される Web サイトの一覧、閲覧した情報を自動的に流出させている可能性があるサイトを検出するために追跡防止が使用するデータ、およびトラッキング拒否要求に対する例外です。

[閲覧の履歴の削除についての詳細](#) ③

削除(D) キャンセル

以上で設定は終了です。

③暗号化通信方式「TLS1.2」有効化の設定

※Windows8.1をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1)メニューバー[ツール]ー[インターネットオプション]①をクリックします。

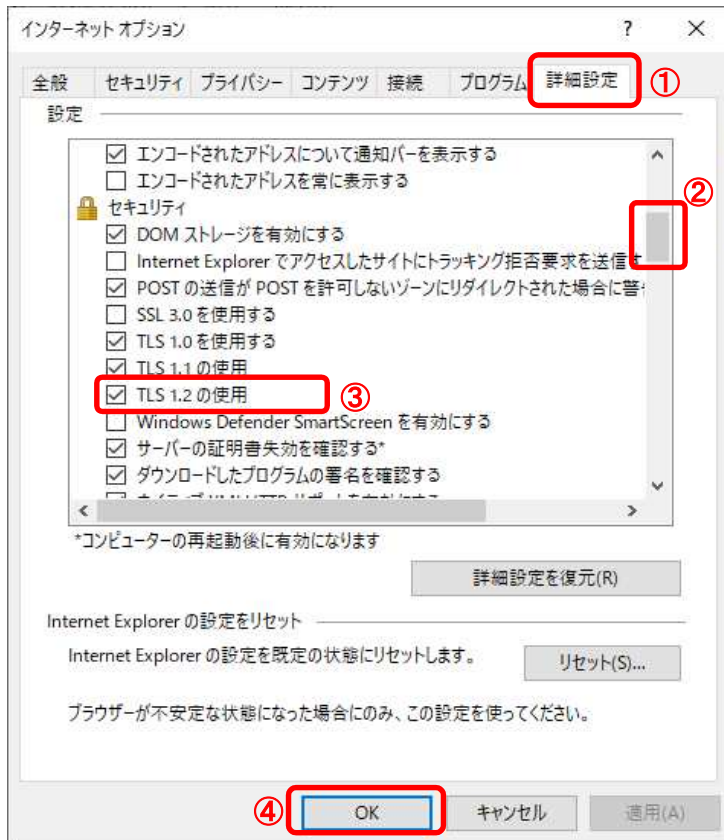


2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

(1)[詳細設定]タブ①をクリックします。

(2)「セキュリティ」項目部分までスクロール②し、[TLS1.2を使用する]③にチェックが選択されていることを確認しま
→[TLS1.2を使用する]③にチェックが選択されていない場合はチェックを付けてください。

(3)[OK]ボタン④をクリックします。

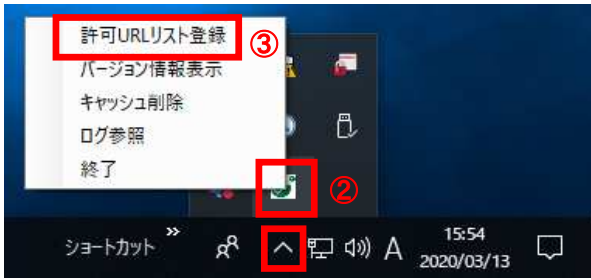


3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

④許可URLリストの設定

(1) タスクバーに表示される矢印①をクリックし、電子入札補助アプリのアイコン②を右クリックします。表示されたメニューより許可URLリスト登録③を選択します。



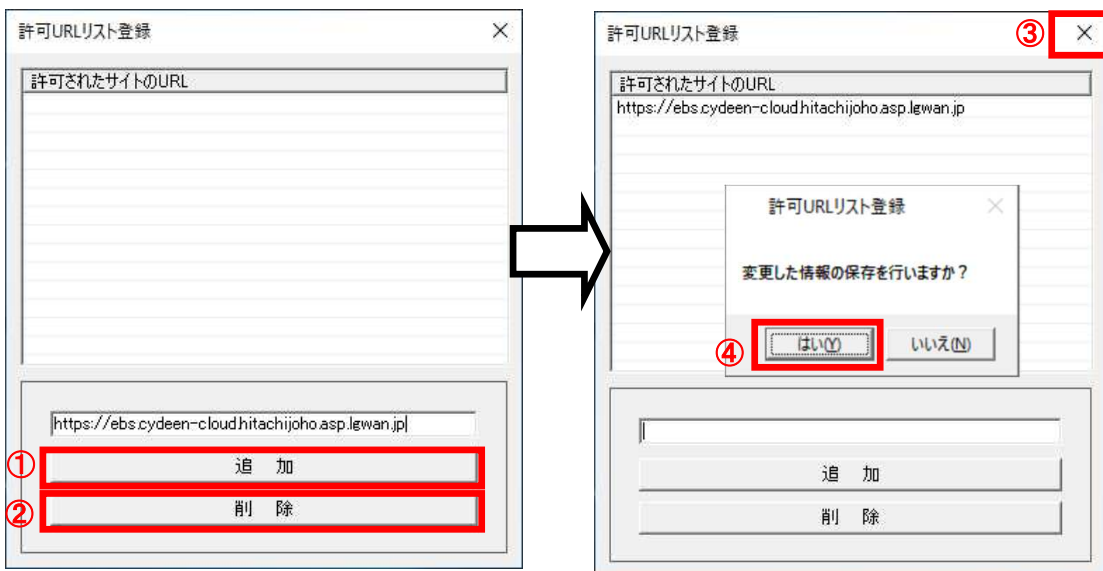
①

※電子入札補助アプリのアイコンが表示されない場合は、スタートメニューより「電子入札補助アプリ」を選択し、起動してから行ってください。セキュリティ警告が表示される場合は「はい」を選択してください。

(2) 入力箇所欄①に下記URLを入力し、「追加」ボタン②をクリックします。

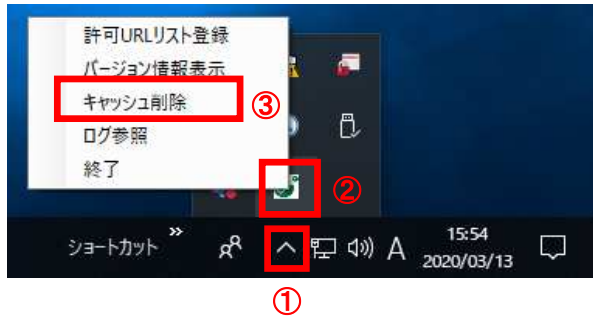
受注者 <https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp>

「×」ボタン③をクリックするとポップアップのメッセージが表示されます。
「はい」ボタン④をクリックして閉じてください。



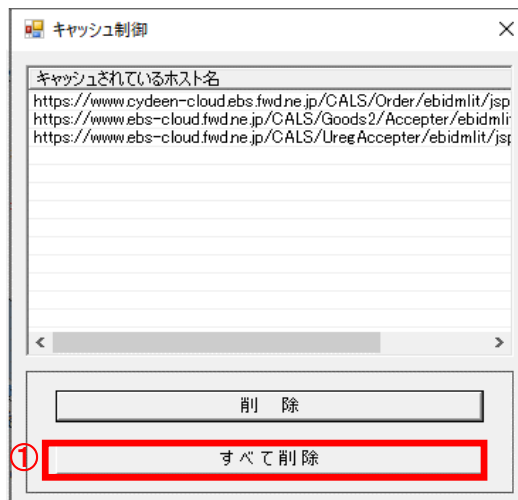
⑤電子入札補助アプリのキャッシュクリア

- (1) タスクバーに表示される矢印①をクリックし、電子入札補助アプリのアイコン②を右クリックします。表示されたメニューよりキャッシュ削除③を選択します。



※電子入札補助アプリのアイコンが表示されない場合は、スタートメニューより「電子入札補助アプリ」を選択し、起動してから行ってください。セキュリティ警告が表示される場合は「はい」を選択してください。

- (2) 「すべて削除」ボタン①をクリックします。



- (3) 確認メッセージが表示されたら「はい」①をクリックして、画面を閉じます。



- (4) 電子入札補助アプリを再起動(※)してください。

(※) (1)の手順にて電子入札補助アプリのアイコンを右クリックして、表示されたメニューより「終了」を選択します。スタートメニューより「電子入札補助アプリ」を選択し、起動します。